

TeamRyukyu 令和 5 年度データ解析コンペティション

日本計算機統計学会スタディーグループにおける報告会での

優秀賞獲得について

大城 茉穂, 大谷 亮介 (国際地域創造学部 3 年次), 仲間 拓人, 花城 大地 (〃 4 年次)

森 海斗, 谷口 仁慈 (工学部 4 年次)

下地 真未, 久保田 茉莉花, 福地 鈴佳, 岩永 良太 (株式会社ビーンズラボ)

中山 康弘, 前里 洸太 (株式会社タップ)

山田 健太 (国際地域創造学部 准教授), 當間 愛晃 (工学部 准教授), 宮田 龍太 (〃 助教)

【概要】 2024/2/23 に統計数理研究所でハイブリッド開催された表題の研究会（主催は経営科学系研究部会連合協議会）に国際地域創造学部と工学部の連合チームが参加し、優秀賞を獲得しました。今年度は株式会社ビーンズラボからの新メンバー加入もあり、大所帯で賑やかな活動になりました。本大会は共通の実データ（マーケティング分野）を元に参加者が分析を競うもので、TeamRyukyu は提供データを使って全国のスーパーマーケットでの酒類の売上分布を再現するランダム乗算過程モデルを構築しました。

1. データ解析コンペティション（趣旨）

【趣旨】

- コンペティションを通じて、データ解析及びモデル設計を行うことで、新たな知見を誘発すること
- お互いの発表を通じてデータ分析、データ活用に関する議論を活発にすること
- これらを通じて、学術的及び実務的な研究の発展に寄与すること

【基本コンセプト】

- 産学両方から幅広く参加チームを募集します
- 共通のデータを提供し、それぞれの視点で分析をします
- データ分析の新規性、ビジネス有効性を競います
- すべてのチームが成果発表をし、切磋琢磨します

図 1：経営科学系研究部会連合協議会によるデータ解析コンペティションの趣旨。これまで 20 年以上にわたり開催され、POS (point of sale) データや生活者の意識調査アンケートなど毎年異なるデータが提供されてきた。

1. データ解析コンペティションとは（開催体制）

【共催団体】

経営科学系研究部会連合協議会

(Joint Association Study Group of Management Science)

- 日本オペレーションズ・リサーチ学会 データドリブンマーケティング研究部会
- 日本マーケティング・サイエンス学会 消費者・市場反応の科学的研究部会
- 日本マーケティング・サイエンス学会 消費者行動の学際的研究部会
- 日本マーケティング・サイエンス学会 市場予測のための消費者行動分析研究部会
- 日本計算機統計学会 データ解析スタディーグループ
- 日本経営工学会 経営情報部門
- 株式会社NTTデータ 技術革新統括本部 技術開発本部
- 株式会社産業科学研究開発センター

<共催:>

- 日本ソーシャルデータサイエンス学会

図2：データ解析コンペティションの開催体制（詳細は <https://jasmac-j.jimdofree.com/>）。各学会で開催される5つの研究部会のうち、TeamRyukyu は令和元年度から「日本計算機統計学会データ解析スタディーグループ」にエントリーしている。

表1：令和5年度データ解析コンペティション（太字：日本計算機統計学会データ解析スタディーグループ）とTeamRyukyu（細字）の大まかなスケジュール。

日にち	イベント
8月8日	発会式
8月25日	チームエントリー〆切
10月4日	申請書・誓約書の提出
10月17日	データの貸与
11～12月	TeamRyukyu: 隔週で打ち合わせ
12月23日	中間報告会
1～2月	TeamRyukyu: 隔週で打ち合わせ
2月23日	最終報告会



工学部と国際地域創造学部の 文理融合&産学連携チーム



図3：TeamRyukyu 主要メンバー（左上～右下の順）：大城さん，大谷くん，仲間くん，花城くん（国際地域創造学部），久保田さん，岩永さん，下地さん，福地さん（ビーンズラボ），中山さん（タップ），當間准教授，宮田助教（工学部），山田准教授（国際地域創造学部）。



成長率の売上サイズ依存性に着目した 売上分布の再現と企業評価

大谷 亮介¹，大城 茉穂¹，仲間 拓人¹，花城 大地¹，嘉手苺 一¹，谷口 仁慈²，
森 海斗²，中山 康弘³，前里 洸太³，董 卜睿³，下地 真未⁴，久保田 茉莉花⁴，
福地 鈴佳⁴，岩永 良太⁴，泉 晃⁵，當間 愛晃²，宮田 龍太²，山田 健太¹

¹琉球大学国際地域創造学部，²琉球大学工学部，³(株)タップ，
⁴(株)ビーンズラボ，⁵琉球大学医学部

令和5年度データ解析コンペティション日本計算機統計学会データ解析スタディグループ(CS-DAS) 最終報告

図4：最終報告会で使用したスライドのタイトルページ。

(表彰状が届き次第、図5として貼り付け予定)